

株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 毎年6月開催
基準日 定時株主総会・期末配当金.....3月31日
中間配当金.....9月30日
そのほか、必要ある場合は、あらかじめ公告
して臨時に基準日を定めることがあります。

株主名簿管理人 株式会社だいこう証券ビジネス
同事務取扱場所 〒541-8583 大阪市中央区北浜二丁目4番6号
株式会社だいこう証券ビジネス
本社証券代行部
電話 0120-255-100

同 取 次 所 株式会社だいこう証券ビジネス
全国各支社

公 告 掲 載 電子公告により当社ホームページ(<http://www.osf.co.jp/>)に掲載いたします。なお、
やむを得ない事由により電子公告によること
ができない場合は、産業経済新聞に掲載いた
します。

上場証券取引所 東京、大阪
証券コード 8512



ニーズ!スピード!チャレンジ!



株主優待のご案内

毎年3月31日現在の株主(実質株主を含む)様に対し、次のとおり贈呈いたします。

[優待内容]


100株以上500株未満保有の株主様...「クオカード」1,000円券1枚
500株以上1,000株未満保有の株主様
「ふるさと小包ギフトカード(日本郵政公社発行)」2,000円相当1枚
1,000株以上保有の株主様.....「同」3,000円相当1枚

証券のための金融、証券による金融

平成19年3月期

第93期報告書

平成18年4月1日～平成19年3月31日

 大阪証券金融株式会社

〒541-0041 大阪市中央区北浜二丁目4番6号
TEL06-6233-4510 FAX06-6233-4514

URL <http://www.osf.co.jp/>



大証金

会社のプロフィール

〔役割〕 証券取引法の免許会社で制度金融(貸借取引)の担い手

証券関連融資や証券貸借を通して証券市場の機能発揮をバックアップ

〔概要〕 東証、大証第一部に上場

資本金35億円、純資産271億円で、自己資本比率は高水準

役職員全体で約90名の少数精鋭

〔実績〕 経常利益は、創立以来50年余黒字を継続

配当金は、年6円以上を継続

格付けは上位

発行体格付けは A^{-} [R&I(格付投資情報センター)]

短期格付けも a^{-1} [R&I]

J^{-1} [JCR(日本格付研究所)]

(平成19年3月末現在、単体ベース)

株主のみなさまへ

私達の誓い

一、大証金は「証券のための金融、証券による金融」を担い証券市場の発展を目指します。

一、私達の合言葉は「ニーズ! スピード! チャレンジ!」お客様のニーズにスピーディにチャレンジします。

一、大証金は大阪を基盤に全国に展開します。



取締役社長
大津隆文

連結決算報告

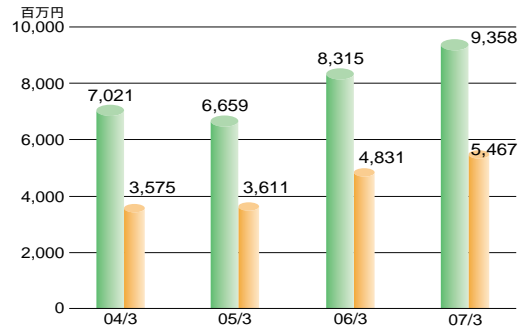
営業収益は増収を確保
経常利益、純利益(実勢値)はともに半減

【営業収益】93億円(前期 83億円)
当社およびODKソリューションズ(子会社)の増収

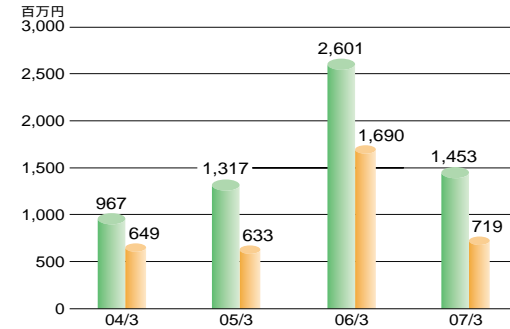
【経常利益】1,453百万円(前期 2,601百万円)
当社およびだいこう証券ビジネス(関連会社)の減益

【純利益】1,009百万円(前期 181百万円)
前期の関係会社株式売却損の解消と当期の関係会社株式売却益の計上
当期の特殊要因を除いた実勢値は784百万円と前期実勢値(1,667百万円)比53%減

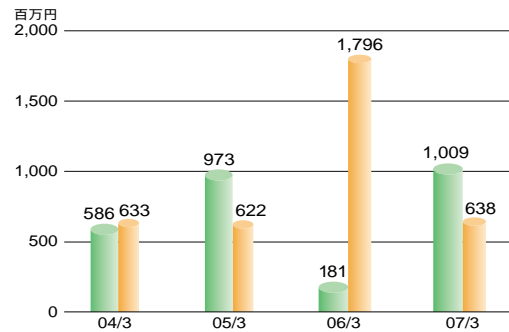
営業収益



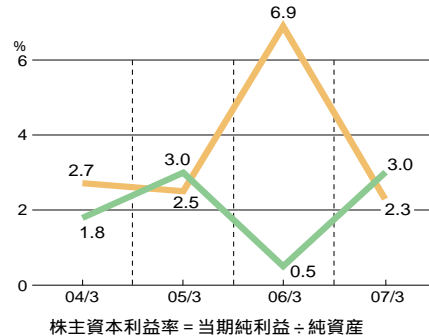
経常利益



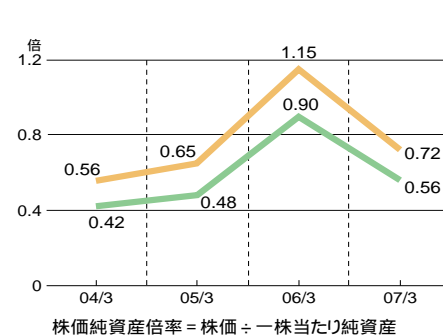
当期純利益



株主資本利益率(ROE)

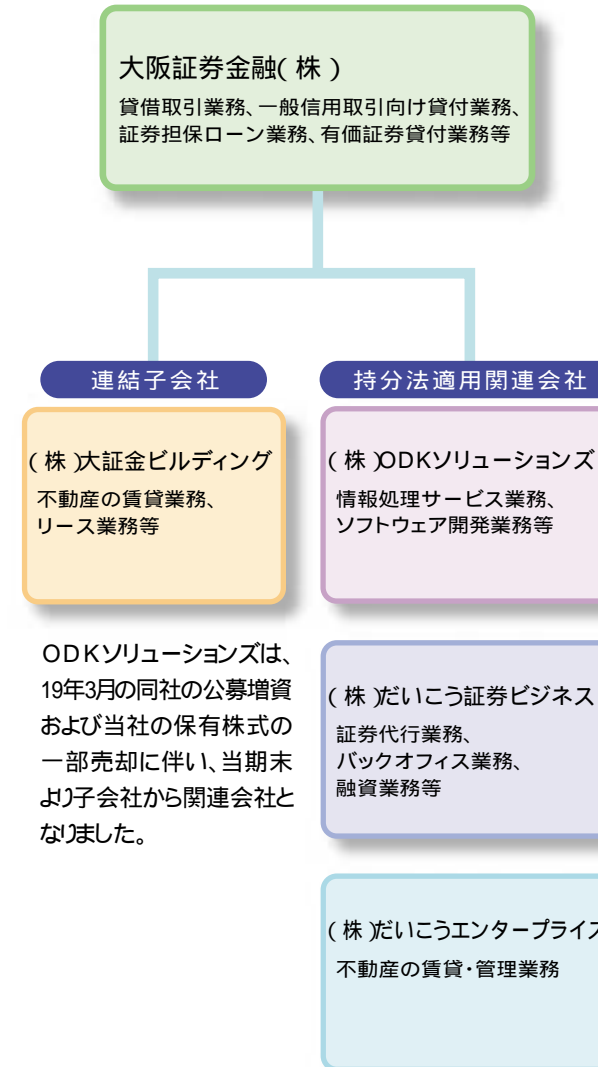


株価純資産倍率(PBR)



企業集団の状況

当社の企業グループは下図のとおりであります。



連結損益計算書

科目	損益計算書	
	前期	当期
経常損益		百万円
営業収益	8,315	9,358
貸付金利息	3,534	4,266
有価証券貸付料	934	801
業務受託収入	2,861	3,419
その他の営業収益	985	871
営業費用	3,682	5,323
支払利息	237	1,236
有価証券借入料	544	548
支払手数料	813	1,429
その他の営業費用	2,085	2,109
販売費および一般管理費	2,386	2,668
営業利益	2,246	1,366
営業外収益	365	135
受取利息および配当金	47	9
持分法による投資利益	307	97
その他の営業外収益	10	27
営業外費用	10	47
経常利益	2,601	1,453
特別損益		
特別利益	192	368
貸倒引当金戻入	13	13
固定資産売却益	178	3
持分変動損益		233
関係会社株式売却益		119
特別損失	1,120	31
関係会社株式売却損	1,100	
固定資産除却損	16	14
その他	3	17
税金等調整前当期純利益	1,674	1,790
法人税、住民税および事業税	1,273	557
法人税等調整額	80	43
少数株主利益	138	266
当期純利益	181	1,009

個別決算報告

連結貸借対照表

資産の部	前期末	当期末
科目	百万円	
流動資産	791,208	586,800
現金・預金	15,769	3,712
売掛金	704	
有価証券	29,291	10,909
貸付金	317,098	199,265
借入有価証券代り金	423,139	372,328
その他の流動資産	5,254	700
貸倒引当金	50	116
固定資産	32,882	46,889
有形固定資産	1,081	977
無形固定資産	1,155	938
投資その他の資産	30,645	44,974
投資有価証券	30,073	44,824
その他の投資	660	151
貸倒引当金	88	0
資産合計	824,091	633,690

負債の部	前期末	当期末
科目	百万円	
流動負債	782,361	593,496
コールマネー	229,800	265,900
売渡手形	82,500	
短期借入金	327,678	220,300
コマースナル・ペーパー	43,500	38,000
貸付有価証券代り金	88,588	59,782
その他の流動負債	10,295	9,514
固定負債	7,467	6,246
長期借入金	4,900	4,400
退職給付引当金	925	367
役員退職慰労引当金	590	429
その他の固定負債	1,051	1,050
負債合計	789,829	599,743
純資産の部		
株主資本	31,429	32,820
資本金	3,500	3,500
資本剰余金	1,731	1,731
利益剰余金	26,798	28,177
自己株式	600	588
評価・換算差額等	2,314	1,126
少数株主持分	517	
純資産合計	34,261	33,947
負債・純資産合計	824,091	633,690

連結株主資本等変動計算書

当連結会計年度 (自平成18年4月1日 至平成19年3月31日)	株主資本				株主資本合計	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	資本金	資金剰余金	利益剰余金	自己株式		その他の有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計		
平成18年3月31日残高	3,500	1,731	26,798	600	31,429	2,314		2,314	517	34,261
連結会計年度中の変動額										
剰余金の配当			531		531					531
中間配当			113		113					113
役員賞与			69		69					69
当期純利益			1,009		1,009					1,009
自己株式の取得				0	0					0
自己株式の処分		0		9	9					9
持分法適用会社が所有する自己株式の減少				4	4					4
評価・換算差額等への振替			1,083		1,083	1,083		1,083		
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)						109	5	104	517	622
連結会計年度中の変動額合計		0	1,379	12	1,391	109	1,078	1,188	517	314
平成19年3月31日残高	3,500	1,731	28,177	588	32,820	2,204	1,078	1,126		33,947

貸付金中心に資金運用残高は減少したものの、営業収益は増収
経常利益、当期純利益(実勢値)は半減

【営業収益】54億円(前期 48億円)

ゼロ金利解除による運用利回りの上昇

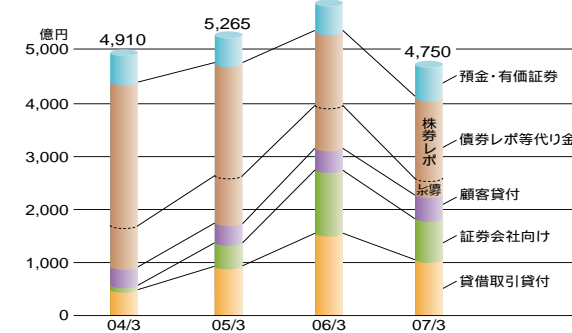
【経常利益】719百万円(前期 1,690百万円)

貸付金の減少、調達コストの上昇から利鞘収入が減収
一般管理費は人件費・物件費とも増加

【純利益】638百万円(前期 1,796百万円)

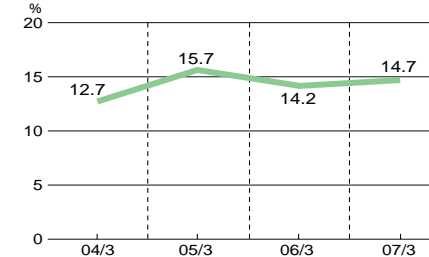
前期の関係会社株式売却益が剥落
当期の関係会社株式売却益を除く実勢値は477百万円と
前期実勢値(1,244百万円)比62%減

資金運用の内訳(平均残高)



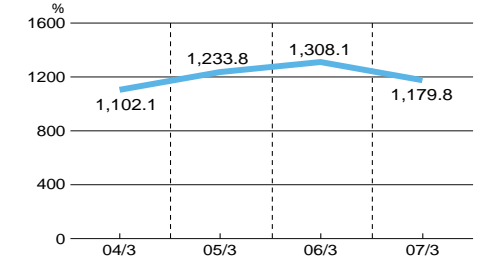
自己資本比率

(1) 銀行ベース 銀行法基準



07/3からパーゼルIIベースで算出

(2) 証券会社ベース 証券取引法基準



期中トピックス

『資産管理フェア 2007』に出展



本年2月に京セラドーム大阪で開催されました野村證券主催の『資産管理フェア2007』に、昨年に続き出展参加。関西地区を中心とする上場企業約130社が参加する中、当社ブースにも株主様をはじめ一般投資家の皆様約3千名が来訪され、ご質問や貴重なご意見を多数賜りました。

証券担保ローンの拡充

業界初のインターネット取引「コムストックローン・E*トレード」に加えて、昨年12月からは新たに日興コーディアル証券との提携による「イージー・コムストックローン」の取り扱いを開始。さらに、ATMでも証券担保ローンが利用できる「コムストックローン+（プラス）カード」をJCBと共同開発、本年1月から松井証券、リテラ・クリア証券と提携し取り扱いを開始。

引続き、提携先の拡大や新商品の提供によって、証券担保ローンの一層の拡充に努めてまいります。

今後の取組み

お客様ニーズへの対応

証券・金融市場における「貯蓄から投資へ」の流れが一段と加速する中、当社を取り巻く環境変化は引続き大きいものがありますが、当社役職員の行動指針であります「ニーズ!スピード!チャレンジ!」の実践に徹し、「コムストックローン」の全国展開や企業オーナー等向けの「ビジネスローン」の首都圏での強力推進、さらには全国上場銘柄を対象とする「信用サポートローン」の新規提携先拡大など、今後とも市場のニーズを的確に捉えた、より利便性の高いサービスの提供を通じて、証券・金融市場の発展に貢献してまいります。

コーポレートガバナンスの確立

経営の透明性確保の観点から、引続き企業情報のタイムリーディスクロージャーを推進。また、企業経営上の重要課題でありますリスク管理態勢や「内部統制システム」の整備に努めるほか、良き企業市民の一員としての社会貢献活動にも積極的に取り組んでまいります。

個別損益計算書

損益計算書	前期	当期
科目	百万円	
経常損益		
営業収益	4,831	5,467
貸付金利息	3,533	4,266
有価証券貸付料	934	801
その他の営業収益	363	399
営業費用	1,080	2,333
支払利息	237	1,236
有価証券借入料	544	548
その他の営業費用	298	549
一般管理費	2,223	2,571
営業利益	1,527	562
営業外収益	173	157
受取利息および配当金	139	119
その他の営業外収益	33	37
営業外費用	10	0
経常利益	1,690	719
特別損益		
特別利益	1,130	289
関係会社株式売却益	937	273
固定資産売却益	178	3
貸倒引当金戻入	13	13
特別損失	7	25
その他	7	25
税引前当期純利益	2,813	983
法人税、住民税および事業税	988	273
法人税等調整額	28	71
当期純利益	1,796	638

個別貸借対照表

資産の部	前期末	当期末
科目	百万円	
流動資産	789,205	586,697
現金・預金	14,682	3,650
有価証券	29,291	10,909
貸付金	317,093	199,263
借入有価証券代り金	423,139	372,328
その他の流動資産	5,043	661
貸倒引当金	46	116
固定資産	26,273	40,080
有形固定資産	302	311
建物	67	58
土地	33	31
その他の有形固定資産	201	221
無形固定資産	848	929
ソフトウェア	845	926
その他の無形固定資産	3	3
投資その他の資産	25,122	38,839
投資有価証券	24,424	38,438
その他の投資	786	401
貸倒引当金	88	1
資産合計	815,479	626,778

負債の部	前期末	当期末
科目	百万円	
流動負債	781,488	593,486
コールマネー	229,800	265,900
売渡手形	82,500	
短期借入金	327,678	220,300
コマースナル・ペーパー	43,500	38,000
貸付有価証券代り金	88,588	59,782
その他の流動負債	9,421	9,503
固定負債	6,671	6,121
長期借入金	4,900	4,400
退職給付引当金	403	352
役員退職慰労引当金	409	416
その他の固定負債	959	952
負債合計	788,160	599,607
純資産の部		
株主資本	25,359	25,282
資本金	3,500	3,500
資本剰余金	1,731	1,731
利益剰余金	20,267	20,190
自己株式	138	139
評価・換算差額等	1,959	1,888
純資産合計	27,319	27,170
負債・純資産合計	815,479	626,778

株主資本等変動計算書

当事業年度 (自平成18年4月1日 至平成19年3月31日)	株主資本					評価・換算差額等		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
平成18年3月31日残高	3,500	1,731	20,267	138	25,359	1,959	1,959	27,319
事業年度中の変動額								
剰余金の配当			532		532			532
中間配当			114		114			114
役員賞与			69		69			69
配当準備積立金の積立								
別途積立金の積立								
当期純利益			638		638			638
自己株式の取得				0	0			0
自己株式の処分		0		0	0			0
株主資本以外の項目の 会計期間中の変動額(純額)						71	71	71
事業年度中の変動額合計		0	76	0	77	71	71	148
平成19年3月31日残高	3,500	1,731	20,190	139	25,282	1,888	1,888	27,170

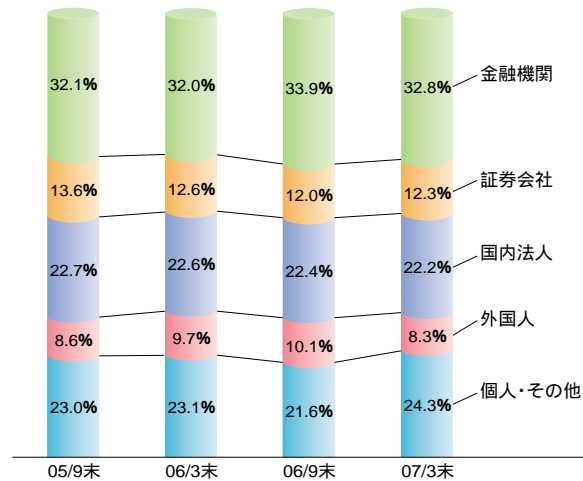
株式について

株式の状況

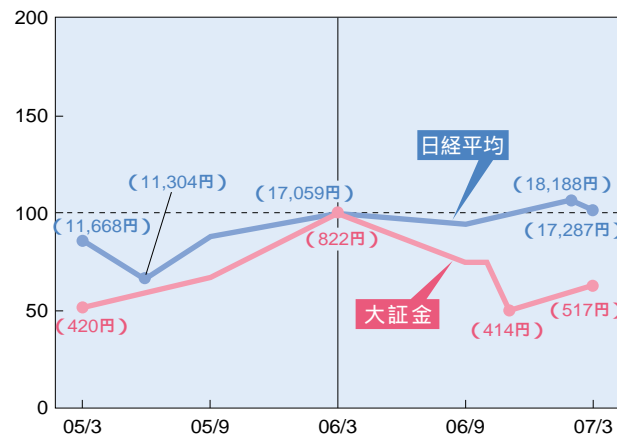
1. 会社が発行する株式の総数 9,450万株
2. 発行済株式の総数 3,850万株
3. 株主数 7,721名
4. 大株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数	出資比率
株式会社だいこう証券ビジネス	429.9万株	11.1%
日本トラスティサービス信託銀行株式会社(信託)	235.3	6.1
株式会社大阪証券取引所	229.3	5.9
野村ホールディングス株式会社	200.0	5.1
株式会社みずほコーポレート銀行	166.6	4.3
株式会社三菱東京UFJ銀行	166.6	4.3
株式会社りそな銀行	166.6	4.3
株式会社三井住友銀行	166.5	4.3
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託)	159.5	4.1
エイチエスピーシーバンク アドランティスジャパングループ	85.2	2.2

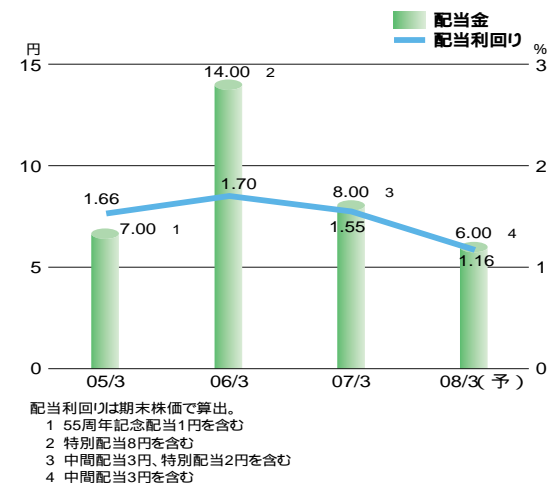
株式の所有者別分布



株価推移(2006年3月末=100、株価は終値ベース)



配当金及び配当利回り推移



会社概要

設立 / 昭和8年9月18日
 資本金 / 35億円
 代表者 / 取締役社長 大津隆文
 従業員数 / 81名(派遣社員を含む)
 株式上市 / 東京証券取引所市場第1部
 大阪証券取引所市場第1部

取締役および監査役 (平成19年3月31日現在)

取締役社長	大津隆文
専務取締役	鈴木茂
常務取締役	中川淳一
常務取締役	岡田耕治
取締役	久場直美
取締役	西山剛
取締役(株式会社大阪証券取引所取締役社長)	米田道生
取締役(光証券株式会社取締役会長)	森中蕃
取締役	神崎健一
取締役	栗山勁
取締役	加藤巖
常勤監査役	伊藤俊示
監査役	吉富啓祐
監査役	土田進

(注) は代表取締役であります。

事業所

本店 / 〒541-0041 大阪市中央区北浜二丁目4番6号
 TEL06-6233-4510 FAX06-6233-4514
 東京支社 / 〒103-0027 東京都中央区日本橋二丁目15番3号
 TEL03-5299-6311 FAX03-5299-6317

(注) 広島支店は平成18年12月30日(土)をもって廃止し、本店に業務を継承



東京支社



本店社屋